

同じ符号の2つの数の加法

同じ符号の加法は、下のよう計算する。

・符号: 2つの数と同じ符号になる。

・絶対値: 2つの数の和になる。

・2つの正の数の加法

$$(+7.1) + (+4.3) = + (7.1 + 4.3) = +11.4$$

2つの数の和になる

同じ符号になる

・2つの負の数の加法

$$(-7.1) + (-4.3) = - (7.1 + 4.3) = -11.4$$

2つの数の和になる

同じ符号になる

異なる符号の2つの数の加法

異なる符号の加法は、下のよう計算する。

・符号: 絶対値の大きい数と同じ符号になる。

・絶対値: 絶対値の大きい数から、小さい数を引いた数になる。

・正の数の方が、絶対値が大きいとき

$$(+7.1) + (-4.3) = + (7.1 - 4.3) = +2.8$$

大きい数から小さい数を引く

絶対値の大きい数と同じ符号

・負の数の方が、絶対値が大きいとき

$$(-7.1) + (+4.3) = - (7.1 - 4.3) = -2.8$$

大きい数から小さい数を引く

絶対値の大きい数と同じ符号

1 次の計算をしなさい。

① $(+7.2) + (+4.3)$

② $(+2.5) + (+1.4)$

③ $(-4.7) + (-6.6)$

④ $(-5.8) + (-4.7)$

2 次の計算をしなさい。

① $(+2.3) + (-1.4)$

② $(-9.3) + (+8.2)$

同じ符号の2つの数の加法

同じ符号の加法は、下のように計算する。

・符号: 2つの数と同じ符号になる。

・絶対値: 2つの数の和になる。

・2つの正の数の加法

$$\begin{array}{c}
 \text{2つの数の和になる} \\
 \uparrow \qquad \qquad \qquad \uparrow \\
 (+7.1) + (+4.3) = + (7.1 + 4.3) = +11.4 \\
 \downarrow \qquad \qquad \qquad \downarrow \qquad \qquad \uparrow \\
 \text{同じ符号になる}
 \end{array}$$

・2つの負の数の加法

$$\begin{array}{c}
 \text{2つの数の和になる} \\
 \uparrow \qquad \qquad \qquad \uparrow \\
 (-7.1) + (-4.3) = - (7.1 + 4.3) = -11.4 \\
 \downarrow \qquad \qquad \qquad \downarrow \qquad \qquad \uparrow \\
 \text{同じ符号になる}
 \end{array}$$

異なる符号の2つの数の加法

異なる符号の加法は、下のように計算する。

・符号: 絶対値の大きい数と同じ符号になる。

・絶対値: 絶対値の大きい数から、小さい数を引いた数になる。

・正の数の方が、絶対値が大きいとき

$$\begin{array}{c}
 \text{大きい数から小さい数を引く} \\
 \uparrow \qquad \qquad \qquad \uparrow \qquad \qquad \downarrow \\
 (+7.1) + (-4.3) = + (7.1 - 4.3) = +2.8 \\
 \downarrow \qquad \qquad \qquad \downarrow \qquad \qquad \uparrow \\
 \text{絶対値の大きい数と同じ符号}
 \end{array}$$

・負の数の方が、絶対値が大きいとき

$$\begin{array}{c}
 \text{大きい数から小さい数を引く} \\
 \uparrow \qquad \qquad \qquad \uparrow \qquad \qquad \downarrow \\
 (-7.1) + (+4.3) = - (7.1 - 4.3) = -2.8 \\
 \downarrow \qquad \qquad \qquad \downarrow \qquad \qquad \uparrow \\
 \text{絶対値の大きい数と同じ符号}
 \end{array}$$

1 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}
 \text{① } & (+7.2) + (+4.3) \\
 & = + (7.2 + 4.3) \\
 & = +11.5
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{② } & (+2.5) + (+1.4) \\
 & = + (2.5 + 1.4) \\
 & = +3.9
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{③ } & (-4.7) + (-6.6) \\
 & = - (4.7 + 6.6) \\
 & = -11.3
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{④ } & (-5.8) + (-4.7) \\
 & = - (5.8 + 4.7) \\
 & = -10.5
 \end{aligned}$$

2 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned}
 \text{① } & (+2.3) + (-1.4) \\
 & = + (2.3 - 1.4) \\
 & = +0.9
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{② } & (-9.3) + (+8.2) \\
 & = - (9.3 - 8.2) \\
 & = -1.1
 \end{aligned}$$